

令和4年度 第2回 大阪府立島本高等学校 学校運営協議会 議事録

○委員構成（敬称略）

向井 秀幸（大阪成蹊短期大学講師）、 花田 純子（島本町民生委員児童委員協議会会員）、
田平 暁亘（島本町立第一中学教諭）、 石橋 孝之（島本町立第二中学教頭）、
永田 博和（本校同窓会会計）、 加藤 博美（本校PTA会長）、
伊藤 慎司（本校校長）、 田上 一文（本校教頭）、 南出 孝明（本校教頭）、
下田 耕平（本校事務長）、 佐々木 哉司（本校首席）、 札木 理（本校首席）

○日時：令和4年12月16日（金）15:30～17:00

○場所：会議室

○出席者（敬称略）

向井 秀幸、 花田 純子、 永田 博和、 伊藤 慎司、 田上 一文、 南出 孝明、
下田 耕平、 佐々木 哉司、 札木 理、 村川 瑞季（記録）

1. 会長挨拶

2. 校長挨拶

屋内ではマスク着用、場合々々でマスクを外すなど、適宜withコロナに対応して教育活動をすすめている旨の話がなされた。

3. 議案

（1）令和4年度 学校経営計画の進捗状況について

伊藤校長より、資料に沿って学校経営計画の進捗状況について説明がなされた。質疑応答は以下のとおり。

【質問】 今後、閉校へ向けてすすむ中で、学校活動をどのように盛り上げていくのか、具体的な案を教えてください。

【回答】 本校の閉校プロジェクトである島本プロジェクト（以下、島プロ）の中で、今年度は台湾国際交流と3年生の宿泊行事を予定しております。来年度は体育的行事、文化的行事、芸術鑑賞などに取り組み、学校活動を盛り上げていく予定です。

(2) 令和4年度 進路状況について

田上教頭より進路状況の資料に沿って説明があり、12月8日の時点で、進学については64名中63名が合格し、1名は結果待ちであること。就職については30名全員決定し、学校斡旋就職に関して13年連続100%を達成したこと。その他に縁故就職2名、自衛隊に合格し警察官の結果待ち1名、進路未定のものが10名いることなどの説明がなされた。

【質問】進路先が「その他」となっている生徒で未定の生徒は、フリーター希望など進路へのモチベーションが少ないのでしょうか。

【回答】そうです。学校としてははたらきかけていますが、まだ決めかねているようです。

【質問】卒業後の後追い調査はしていますか。

【回答】特にしていません。

(3) 令和4年度 生徒指導状況について

札木首席より資料に沿って説明があり、本校の生徒指導の方針について、生徒へのはたらきかけなどの狙いを含めて丁寧な説明がなされた。

【質問】遅刻の多い生徒に対する毎週月曜日と水曜の呼び出し指導は具体的になにをしているのでしょうか？

【回答】生徒自身に、自身の行動を振り返り、どうしたら遅刻を防げるのか、なぜ遅刻はいけないのか考えさせ、振り返って作文を書くことで、意識の変革を促し、遅刻をしないようにはたらきかけています。

【ご意見】少人数だからこそ、家庭との連携も取りやすくなったのではないのでしょうか。

(4) 令和4年度 授業アンケート（第1回、第2回）について

南出教頭より資料に沿って説明があり、例年と異なり第一回から第二回にかけてアンケートの数値が良い方向に上がったことなどの説明がなされた。

【質問】後期に授業アンケートの数値が上がった理由はどんなことが考えられますか。

【回答】生徒が落ち着いてきたこと、学校生活に入り込めるようになったことが理由と考えられます。

【質問】回答率が2、3年生に比べて1年生が低いのはなぜですか？

【回答】アンケート当日に、欠席、コロナ感染などで欠席の生徒がいるためです。

(5) 令和4年度 学校教育自己診断について

南出教頭より学校教育自己診断の生徒・保護者・教員向けそれぞれの質問項目について説明がなされた。

【質問】 特になし

【回答】 特になし

【ご意見】 特になし

(6) 令和5年度選定教科書について

田上教頭より資料に沿って説明があり、第二学年の教育課程に「文学国語」を追加したこと、また一部の選択科目について選択人数が少数であったため閉講となったことなどの説明がなされた。

【質問】 「文学国語」を追加するという教育課程の変更したのはなぜですか。

【回答】 今の1年生から教育課程が大幅に変更され、国語の教科書において文学的な分野が多く削減されました。
それにより、生徒が文学的作品に触れる機会が少なくなることを懸念したためです。

【ご意見】 授業がないと文学的な作品に触れる機会がないので、よいと思います。

4、その他

5. 質疑応答及び意見交換

本年度実施の学校行事として、閉校関連の島プロの一環で、台湾国際交流を実施することを紹介した。9月末の入国規制の大幅緩和を受け、現在在籍する1～3年生全員に希望を募り、選考を行った上で3名に絞りました。12月末から台湾へ行き、現地の高校と交流することで貴重な体験をします。第3回学校運営協議会で報告させていただきます。

【質問】 生徒の数、行き先はどこですか。

【回答】 3年生2名、1年生1名が参加します。行先は、24日に出発し26日まで高雄、26日から28日は台北に滞在します。26日は高雄師範大学附属高級中学と学校交流し、その後日本からの技術供与により完成した、台湾新幹線に乗って台北に移動します。

【ご意見】 コロナ禍の、合間を縫ってできるいい経験だと思います。

6、日程の確認

第3回 1月27日（金） 15:30～17:00